

風邪症状の判断

風邪症状の判断に迷った場合、下記「**子どもを守るための確認項目**」を聞いたうえで、登校について、**総合的に判断**ください。基本的には、下記の項目で当てはまる場合は、登校をご遠慮いただくよう説明をお願いします。

ただし、**熱が37.5℃以上ある場合は、「発熱」とみなし、「出席停止」とします。**

【子どもを守るための確認項目】

No.	項目	チェック
1	どのような症状がありますか。 (熱※、倦怠感、のどの痛み、咳、鼻水、嗅覚異常)	
2	ここ1週間程度で、風邪症状などありましたか。 例) 熱が上がったり、下がったりを繰り返すなど	
3	医療機関を受診していますか。受診している場合、医者は学校に行かない方がいいなどの判断はありましたか。	
4	同居している家族の中でここ1週間程度の風邪症状等がありましたか	
5	その他、保護者が他に気にされていることがありますか。	

※複数回測定しても平熱より高く、風邪症状など体調に違和感があるなどの状況であれば、「発熱」とし、「出席停止」とする。

なお、検温を忘れた場合は、登校後すぐでは、体温が高く出る場合が考えられます。体温が高い場合は、すぐに早退させず、まずは、別室で対応いただき、時間をおいて検温していただくなど、柔軟な対応をお願いします。